

令和3年度

私費外国人留学生入学試験

【情報学群 知識情報・図書館学類】

区 分	出 題 意 図 ・ 正 解 例
小論文	<p>問1 (出題意図) 文章の理解力をはかる。 (解答例) カメラの場合、形状の違いを愛でたりするのが物欲で、型番の違いをすべて揃えるのが整理欲(42字) または レコードの場合、聴きたい音楽のレコードを買い続けるのが物欲で、管理番号順に集めるのが整理欲(45字)</p> <p>問2 (出題意図) 文章の理解力と表現能力をはかる。 (解答例) コレクションが物欲と整理欲から成り立っていることに気づいていないのに、「君たちは不純なコレクターだ」と一方的に主張したため。(62字)</p> <p>問3 (出題意図) 文章作成能力と思考力をはかる。 (解答例) 物欲派と整理欲派を分けるものは個に興味があるか集合に興味があるかの違いである。物欲派は個に興味があり、個を集めた結果としてコレクションが形成される。一方、整理欲派は集合に興味があり、想定されたコレクションを完成させるためにもものを集める。 問題文にある野球カードと白いトレーディングカードの説明が整理欲派のいい例である。野球カードの例では、集めるべき選手を定めて、その選手に関するカードをすべてチェックリストにしてチェックリストを全部塗りつぶすことを目的としている。白いトレーディングカードの例はもっと極端で、個々の内容はもはや存在せず、一番から一〇〇〇番までを順番に完成させることを目的としている。 代表的な文化施設である図書館は整理欲派の施設である。知識を体系化した分類が先にあり、受け入れた図書は完成された分類のどこかに位置づけられる。一方、博物館は物欲の施設である。たとえば大英博物館では、世界中のありとあらゆるものを収集し続けている。地域や年代の分類は存在するが、コレクションの完成イメージがあるわけではない。図書館も博物館も、ものを集め続けるが、まったく異なる精神性なのである。(492字)</p>